

臨床ケースレポート 医療用品 4. 整形用品 高度管理医療機器 コラーゲン使用人工骨



Collagen Hybrid

リフィット®

腰椎椎間板障害（L4-L5）（症例：64 歳 男）

術中所見



①



②

①リフィットを腸骨から採取した骨髓液に浸漬した。

②XLIF ケージ内に片側：β TCP（スーパーポア）+自家腸骨、対側：リフィット 1 個（1ml）を充填した。

Xp 画像



術前



術直後

CT 画像



術直後



術後6ヶ月

PB-101010



10×10×10 mm

L4-L5 椎間板障害による腰椎例に対し、XLIF ケージを用いて低侵襲固定術を行った。XLIF ケージ内に片側：β TCP（スーパーポア）+自家腸骨、対側：リフィット（10×10×10 mmブロック 1 個）を充填した。

左側臥位で経腸腰筋アプローチで侵入し椎間板を切除し、XLIF ケージを挿入、一期的に後方から経皮的椎弓根スクリューで固定した。

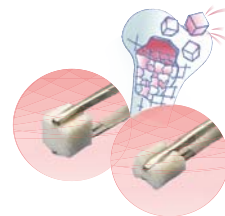
術直後に見られたケージと椎体との隙間は術後 6 ヶ月の段階で骨癒合により埋まっているのが確認される（→）。術後 9 ヶ月の段階で骨癒合も良好で痛みも改善している。

慶應義塾大学病院 整形外科 松本守雄先生



Collagen Hybrid

リフィット®



製品一覧

償還分類 ; 078 人工骨 (1) 汎用型 ②吸収型 イ多孔体 ii 蛋白質配合型

PB-101010



PB-103020



形 状	品 番	寸 法	包装単位/箱	区分名略称
ブロック	PB-101010	10×10×10 mm	1個 (1.0mL)	人工骨 : AB-06-2
	PB-103020	10×30×20 mm	1個 (6.0mL)	

【使用目的、効能または効果】

- 以下の骨欠損における骨再生の促進
 - ・骨腫瘍等、疾病の治療により生じた骨欠損
 - ・骨折等、外傷により生じた骨欠損
 - ・自家骨採取により生じた骨欠損
- 自家骨 (同種骨) 移植の補助/代替

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・アナフィラキシーの既往のあるアレルギー患者または 重度のアレルギー患者、もしくは他のブタコラーゲン含有製剤に対するアレルギーのあることが知られている患者。

※仕様、形状は一部変更することもあります。
※掲載の写真・形状図は実物大ではございません。

PENTAX

製造販売業者

HOYA Technosurgical 株式会社

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-4 YKBエンサインビル
TEL 03-5369-1710 FAX 03-5369-1711

■札幌オフィス 〒060-0007 札幌市中央区北七条西13-9-1 TEL:011-241-3473 FAX:011-241-3472
■仙台オフィス 〒981-3133 仙台市泉区泉中央1-7-1 TEL:022-371-6944 FAX:022-371-8924
■名古屋オフィス 〒461-0001 名古屋市東区泉1-21-27 TEL:052-955-8572 FAX:052-955-8573
■大阪オフィス 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-17-9 TEL:06-6263-1679 FAX:06-6263-1686
■福岡オフィス 〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町3-8 TEL:092-281-6860 FAX:092-281-6869

URL www.hoyatechnosurgical.co.jp

ご注文先

益子工場

〒321-4292 栃木県芳賀郡益子町大字塙858
TEL 0285-72-6253 FAX 0285-72-6259

RF1001101

2014年4月作成